

2024年3月期第3四半期
決算説明会



**SERENDIP
HOLDINGS**

セレンディップ・ホールディングス株式会社
証券コード 7318

2024年2月14日



Index

1. 会社及び事業概要
2. 業績ハイライト
3. 業績見通し



Index

1. 会社及び事業概要
2. 業績ハイライト
3. 業績見通し

100年企業の創造

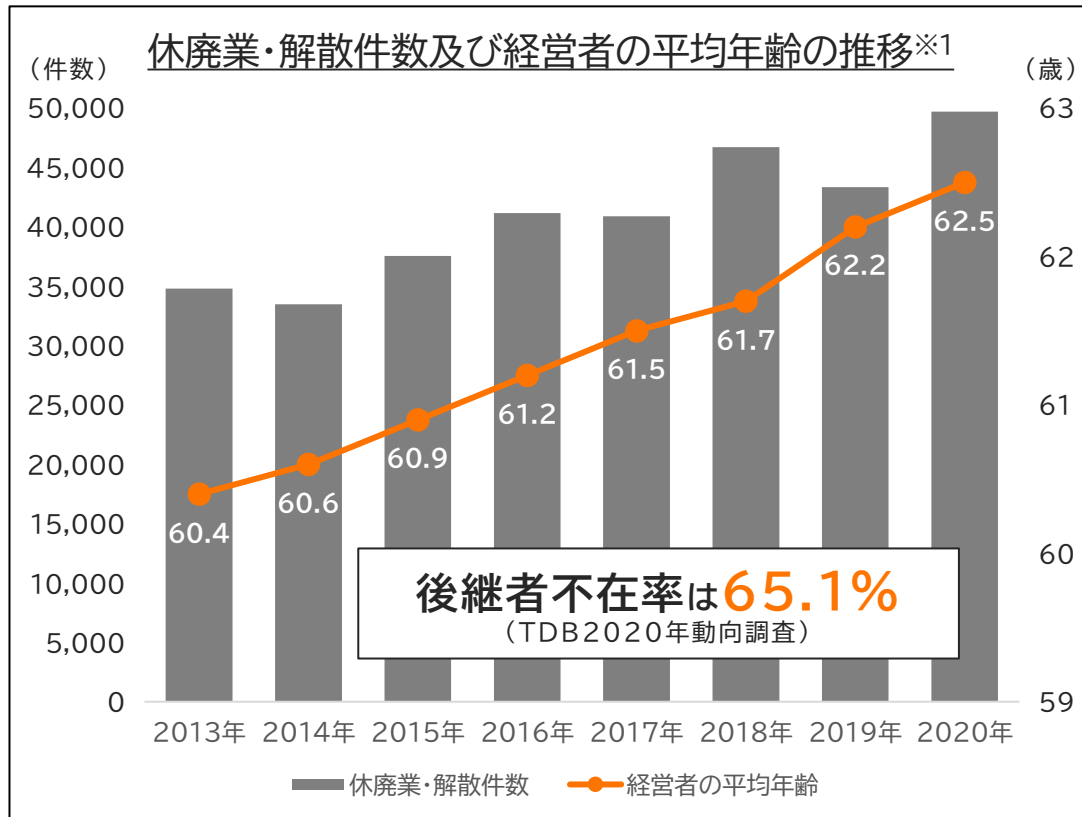
日本の中堅・中小製造業に**経営革新**をもたらし、
モノづくりの**未来を創る**

私たちセレンディップグループは、
中堅・中小製造業に特化した事業投資会社として、「経営の近代化」と
「地方創生」を積極的に推進し、よき伝統の尊重と戦略合理的経営を追及します

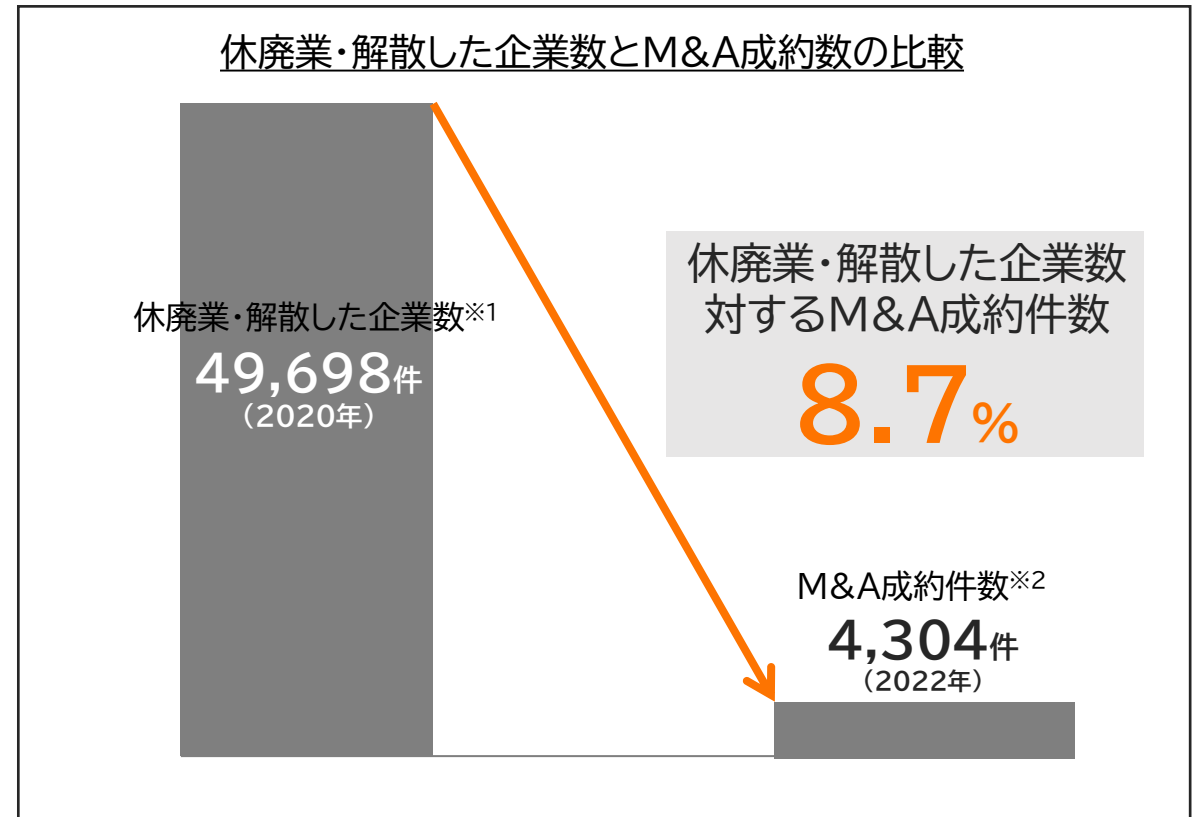


国内企業の休廃業・解散の増加及びM&Aへの圧倒的需要

- 経営者の高齢化、後継者不在により「休廃業・解散」を選択する件数が増加傾向
- 第三者への事業承継ニーズに対して、国内M&A実績が追い付いていない



※1 (株)東京商工リサーチ「休廃業・解散企業」動向調査、「全国社長の年齢調査」(2021年)



※2 (株)レコフデータ(2022年)

事業セグメント情報

① モノづくり事業 | 売上高 142.3億円 従業員数 467名

- 天竜精機(ファクトリーオートメーション装置製造)
- 佐藤工業(オートマ機能部品製造)
- 三井屋工業(自動車内外装部品製造)
- アパックス(開発段階における試作品製作)

② プロフェッショナル・ソリューション事業 | 売上高 12.7億円 従業員数 143名

- セレンディップ・ホールディングス(プロ経営者派遣、コンサルティング)
- セレンディップ・テクノロジーズ(設計・開発・ITエンジニア派遣、ソフトウェア開発)

③ インvestment事業 | 売上高 1.1億円 従業員数 7名

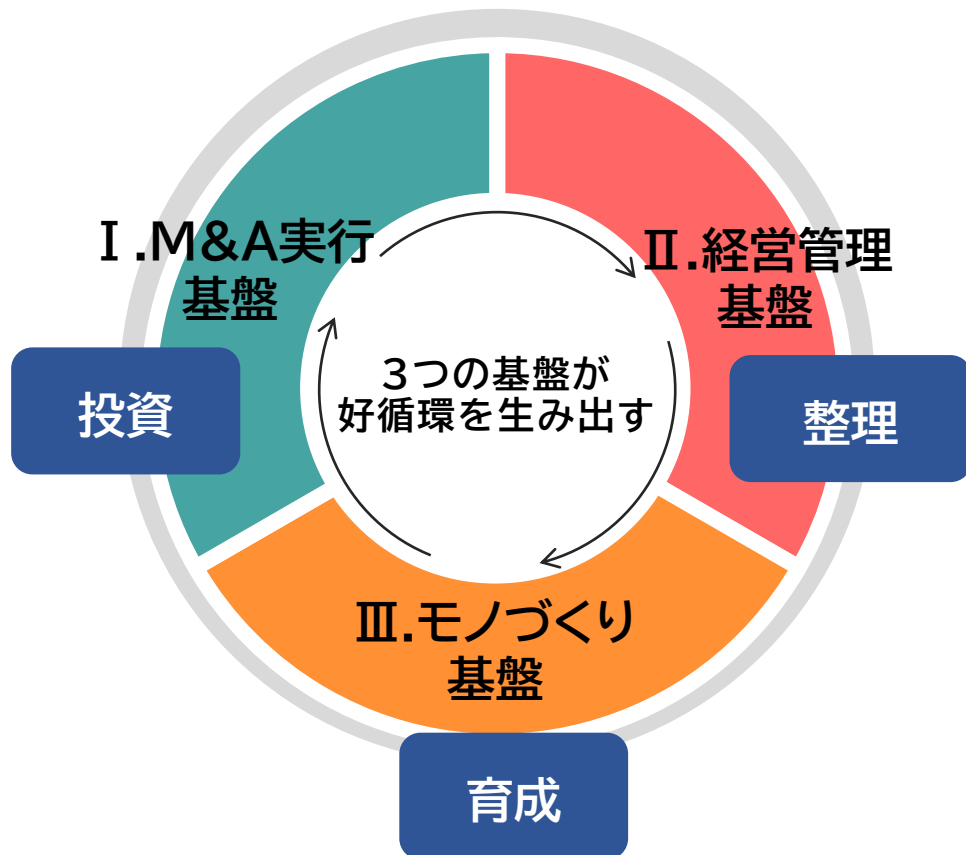
- セレンディップ・フィナンシャルサービス(プリンシパル投資(自己資金投資)、フィナンシャル・アドバイザー、ファンド運営)

(注)売上高:2023年3月期,従業員数:2023年12月末時点

当社のビジネスモデル

- 事業承継のトータルソリューションを提供する当社独自の「モノづくり事業承継プラットフォーム」を構築

モノづくり事業承継プラットフォーム



モノづくり事業承継プラットフォームの3つの基盤

I. M&A実行基盤 **投資**
M&Aプロセス全体(M&Aチャンネル開拓、M&A戦略立案/実行)の遂行

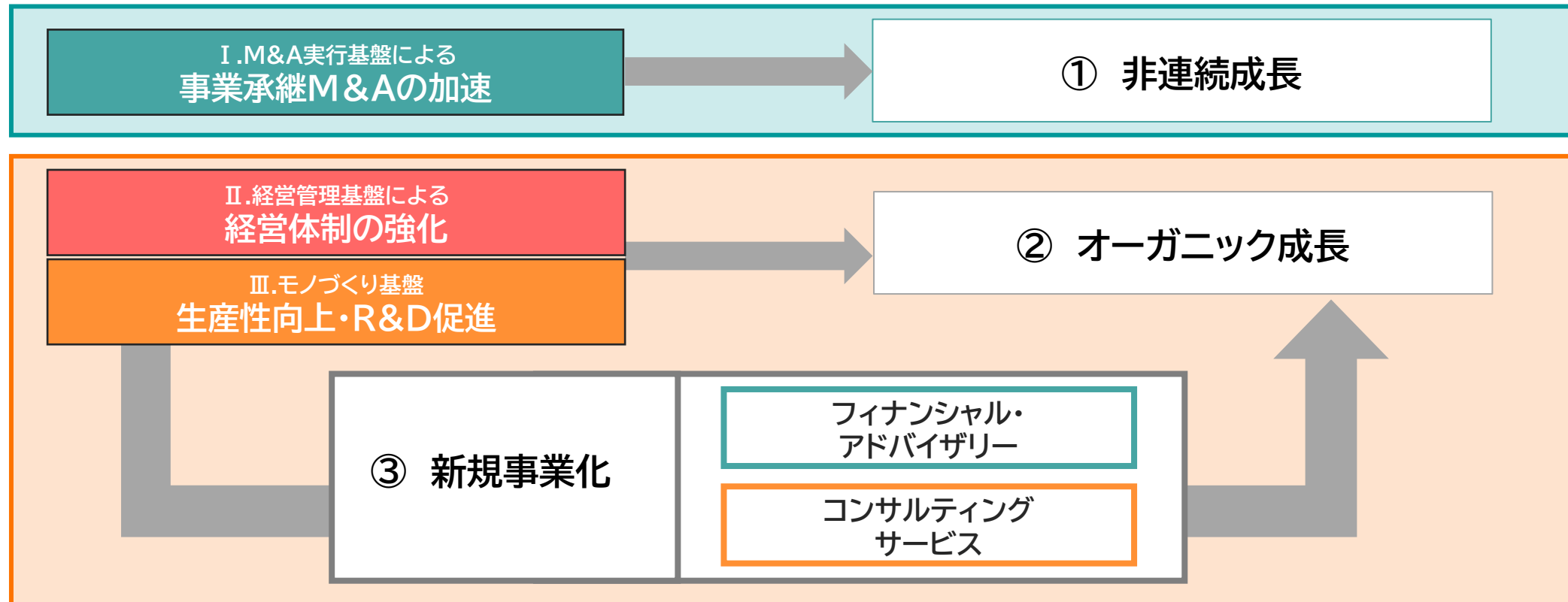
II. 経営管理基盤 **整理**
プロ経営者によるチーム経営、標準化されたマネジメントツール、業務シェアードによるグループ一体となった経営の推進

III. モノづくり基盤 **育成**
標準化された改善ノウハウによる製造現場の変革とR&D

非連続成長とオーガニック成長を実現

- ① 加速する事業承継M&Aが、非連続的成長を実現
- ② 経営体制の強化及び生産性向上・R&D促進が、オーガニック成長を実現
- ③ 蓄積したノウハウを新規事業化し、成長をさらに加速

モノづくり事業承継プラットフォームにより、生み出される価値





Index

1. 会社及び事業概要
2. 業績ハイライト
3. 業績見通し

【2024年3月期第3四半期】 連結業績サマリ

- 売上高・営業利益・経常利益・当期純利益すべての項目で、第3四半期における**過去最高を更新**
- モノづくり事業で部品供給不足が解消し、**自動車メーカーの国内生産は高水準で推移**
- インバストメント事業で**FA案件数が増加した**ことにより営業利益が増加
- 経常利益と当期純利益は、上記に加え、**エネルギー等のコスト増に対応する販売価格の修正等**により増加

売上高

14,813百万円

前年同期比 **+40.8%**
前年同期 10,517百万円

営業利益

615百万円

前年同期比 **+360.3%**
前年同期 133百万円

経常利益

734百万円

前年同期比 **+499.4%**
前年同期 122百万円

親会社株主に帰属する 当期純利益

548百万円

前年同期比 **+335.4%**
前年同期 125百万円

連結業績サマリ(セグメント別)

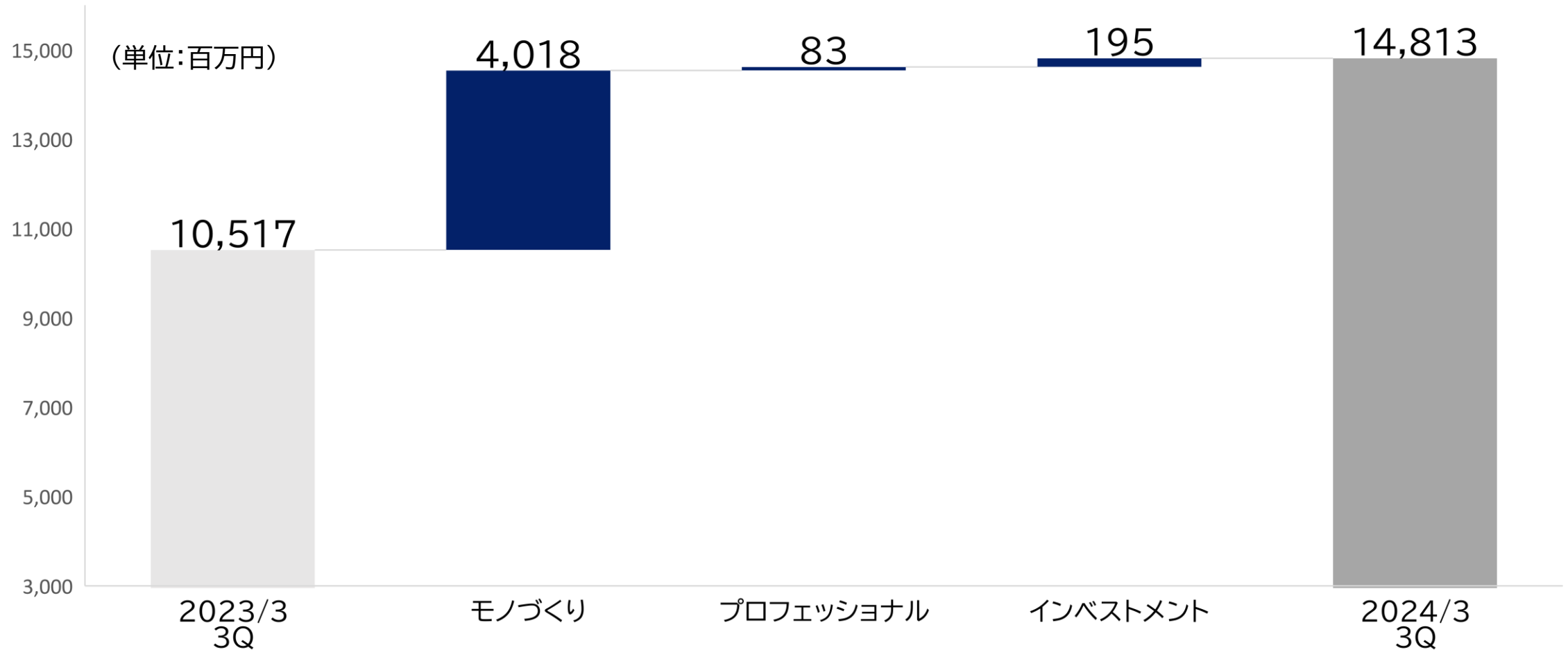
2024年3月期第3四半期

	売上高	セグメント利益
モノづくり事業	13,836百万円	588百万円
	前年同期比 +40.9% 前年同期 9,818百万円	前年同期比 +210.0% 前年同期 189百万円
オートモーティブサプライヤー	11,473百万円	
その他	2,362百万円	
プロフェッショナル・ソリューション事業	1,048百万円	△106百万円
	前年同期比 +12.9% 前年同期 928百万円	前年同期比 -% 前年同期 △49百万円
インベストメント事業	266百万円	134百万円
	前年同期比 +235.9% 前年同期 79百万円	前年同期比 -% 前年同期 △6百万円

(注)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

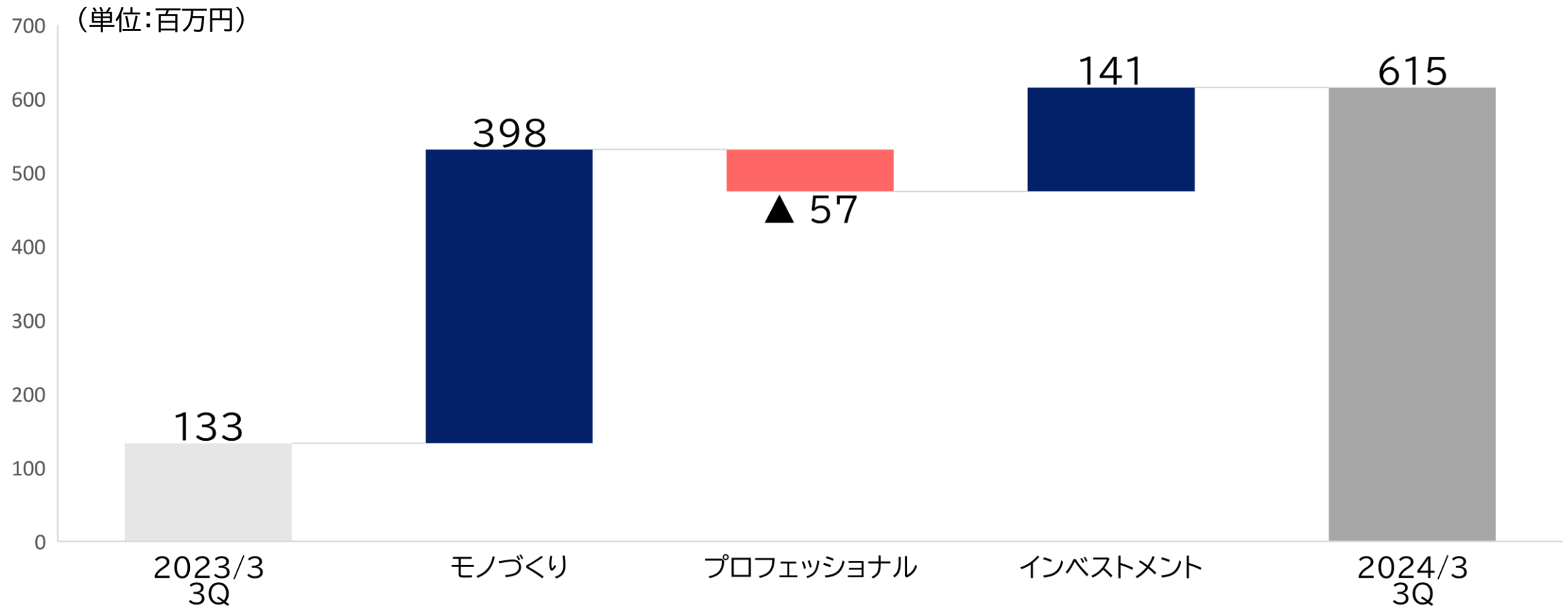
連結売上高増減分析

- モノづくり事業:国内自動車メーカーの生産回復により大幅増収
- プロフェッショナル・ソリューション事業:ITコンサルティングサービスへの旺盛な需要により増収
- インベストメント事業:FA案件数の増加、モノづくりファンドの管理報酬受取により増収



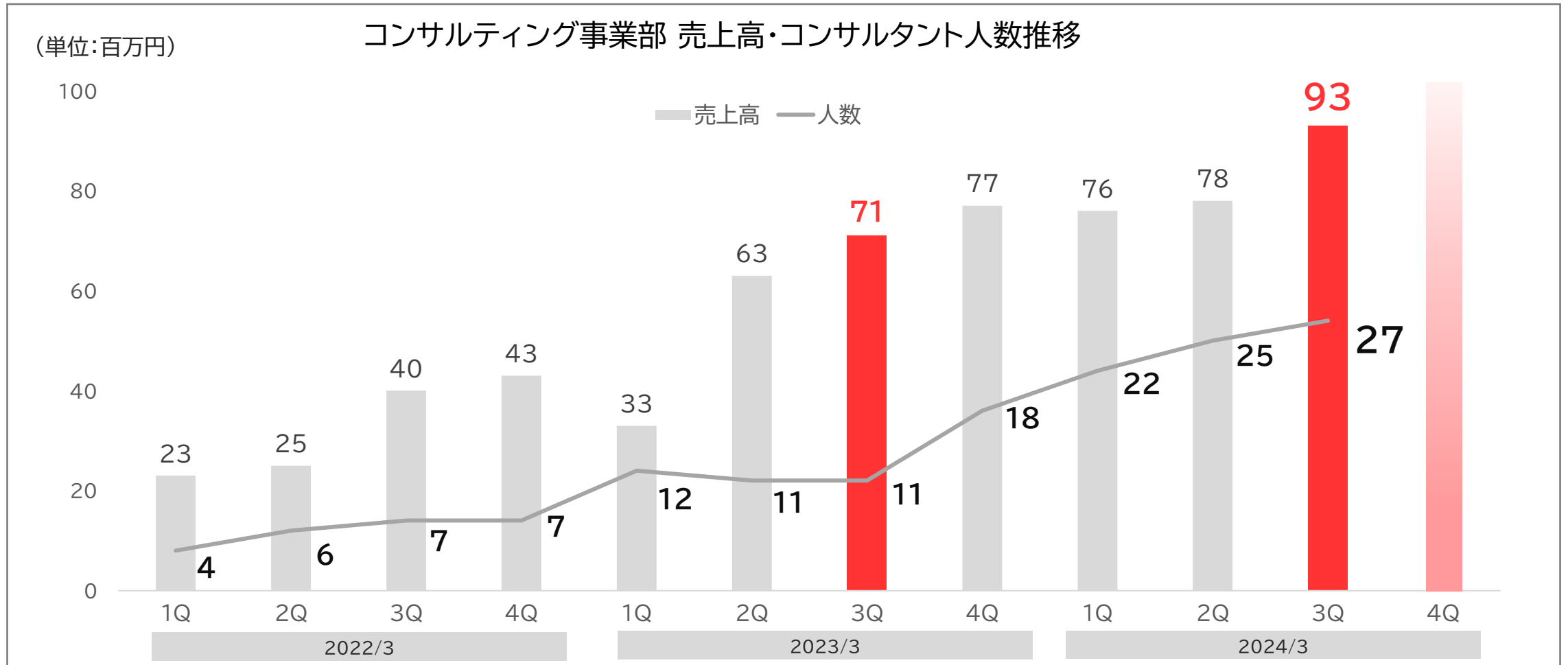
連結セグメント別営業利益増減分析

- モノづくり事業:増収に伴い大幅増益
- プロフェッショナル・ソリューション事業:プロフェッショナル人材の採用や、新規事業(協働ロボット導入支援サービスやHiConnex(ハイコネックス)等)立ち上げの先行投資により減益
- インベストメント事業:増収に伴い大幅増益



コンサルティング事業部の売上高の推移とコンサルタント人数の推移

- 新規事業と既存事業の組み合わせ提案(クロスセル戦略)により増収(前年同期比131.5%)
- 旺盛なニーズに対応するため、コンサルタントを増員。教育等の先行投資を実施
- 12月単月黒字を達成。来期は年間での黒字化を見込む



インベストメント事業の3つの収益

- 2024年3月期第3四半期では、FAが好調
- ファンド管理報酬を2023年3月期第4四半期から、定期的に計上
- プリンシパル投資は三河鉱産に投資実行中

インベストメント事業 | 売上高 2.6億円 従業員数 7名 (2023年12月末現在)

① プリンシパル投資 (自己資金投資)

- 投資株式の売却によるキャピタルゲイン

② FA (フィナンシャル・ アドバイザー)

- M&A仲介及びアドバイザリーサービスによる手数料

③ ファンド

- ファンド管理報酬
- ファンド投資先の売却によるキャピタルゲイン

連結貸借対照表サマリ

- 堅調な業績及び投資有価証券の時価評価差額により自己資本が拡充
- 自己資本比率が4.6pt改善し32.3%

(単位:百万円)	2023年3月期末	2024年3月期 3Q末	増減額
総資産	16,168	16,991	+823
流動資産	7,741	8,165	+424
固定資産	8,427	8,826	+399
負債	11,689	11,510	△178
流動負債	5,806	5,889	+82
固定負債	5,882	5,621	△261
純資産	4,479	5,481	+1,002
自己資本比率	27.7%	32.3%	+4.6pt



Index

1. 会社及び事業概要
2. 業績ハイライト
3. 業績見通し

セグメント別業績見通し

モノづくり事業

1. オートモーティブサプライヤーは、自動車の国内生産台数増加により好調だが、国内自動車メーカーの検査不正による生産停止の影響を受ける見込み(現在精査中)
2. FA装置製造は、半導体メーカーを中心に、顧客の設備投資の変更や延期の影響で受注遅れ
3. 2023年1月に連結子会社化したアペックスが今期から通期で貢献

プロフェッショナル・ソリューション事業

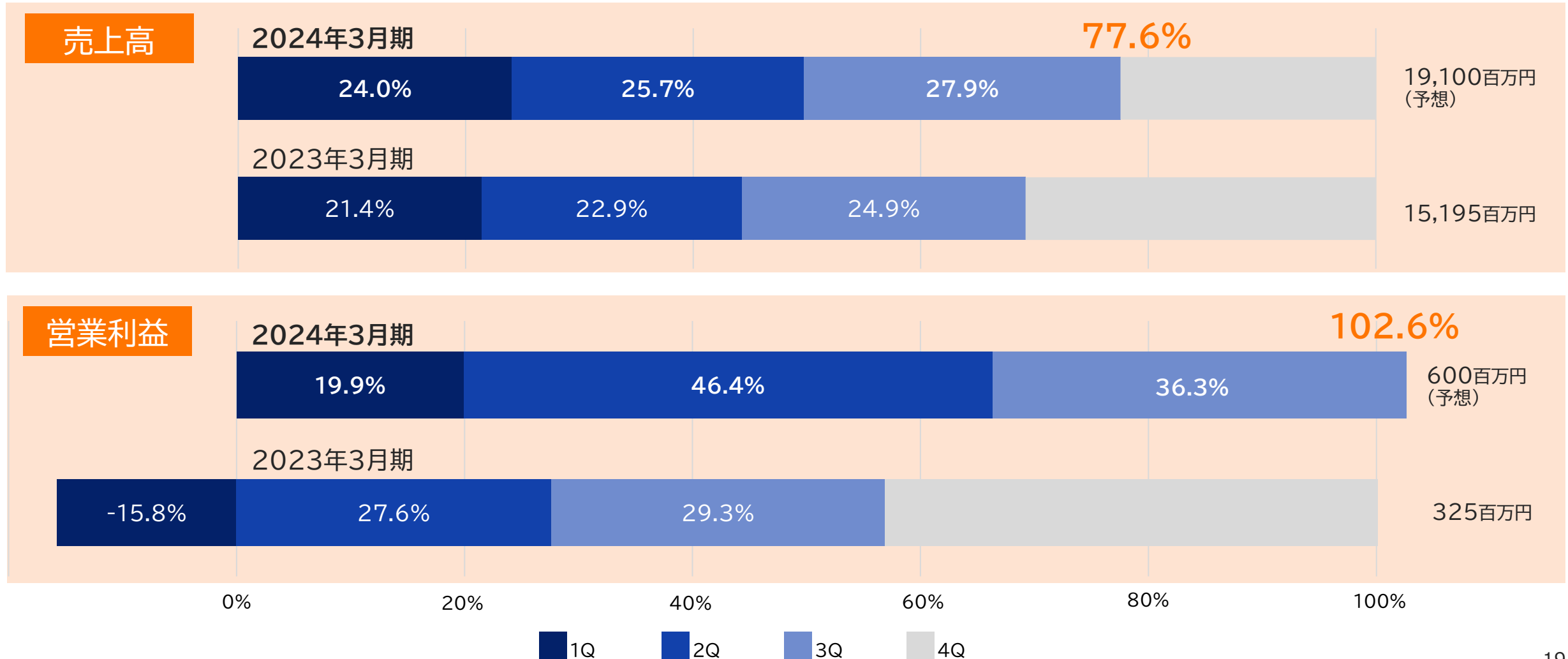
1. ITコンサルティングサービスの引き合いが継続して好調なため、コンサルタントを増員し対応
2. 協働ロボット導入支援サービスやHiConnex(ハイコネックス)等の新規事業と既存事業の組み合わせ(クロスセル戦略)の収益化

インベストメント事業

1. FAは来期に向けた営業活動及び採用活動を強化
2. ファンドは管理報酬の受取により売上高が引き続き増加

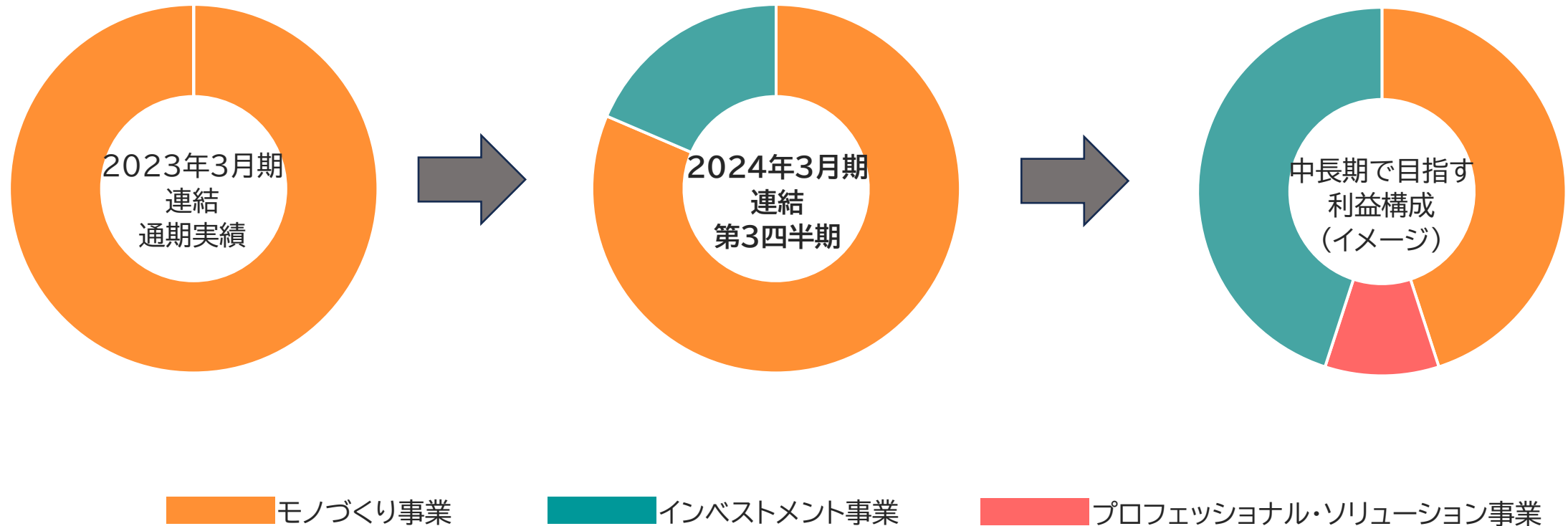
通期連結業績予想に対する進捗率

- 売上高は通期業績予想に対し順調に推移
- 営業利益は通期業績予想を上回るペースで推移



事業セグメント別 営業利益構成比

- 前期は、営業利益のほぼ100%を**モノづくり事業**により獲得
- 2024年3月期第3四半期は、営業利益のおよそ2割を**インバストメント事業**により獲得
- 中長期的には、**プロフェッショナル・ソリューション事業**が、利益面でモノづくり事業とインバストメント事業を補完する利益構造を目指す



トピックス1 | 三井屋工業 東北工場拡張

- 三井屋工業において、自動車メーカーへの営業活動強化により、新車種を含め受注増加の見込み。
- 生産能力増強のため東北工場を拡張し、2025年6月から量産開始予定。

三井屋工業 東北工場拡張工事 概要

所在地	山形県米沢市
総投資額	約15億円
着工予定	2024年5月
竣工予定	2025年3月
資金	自己資金及び金融機関からの借入等

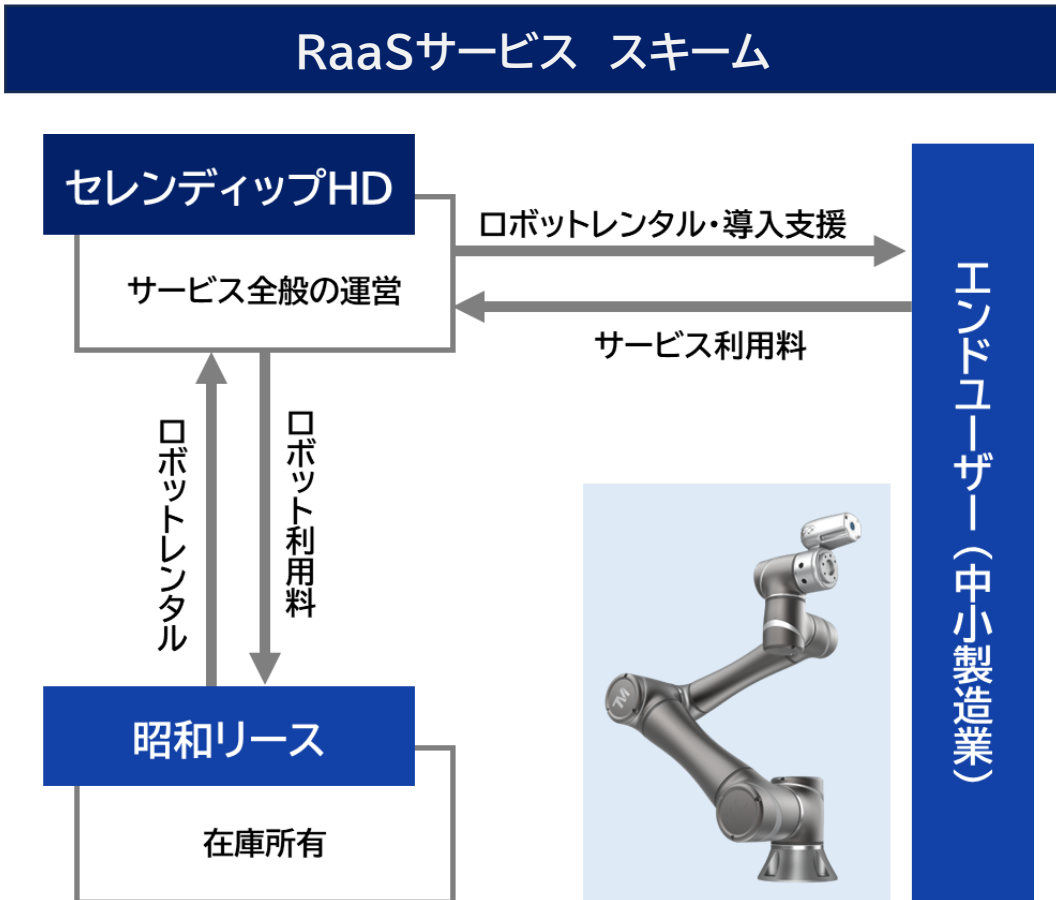
拡張工事 完成予想図



- 東北工場は、国内自動車メーカーの東日本エリアの自動車組み立て生産拠点への供給に対応するため、2021年5月より稼働。
- 東北工場建設計画の当初より今後の生産拡大を見込み、余力地を含めて土地を取得。今回の拡張工事では、建屋を拡張し成形機2台を設置する計画。これにより、計4台の成形機で操業予定。

トピックス2 | アーム型協働ロボットのRaaSサービスで昭和リースと協業開始

- アーム型協働ロボットを従量課金型サブスクリプションサービスで提供する国内初の取り組み
- 2024年4月のサービス提供開始を目指し、3年後のロボット導入台数目標を150台(総投資金額10億円)とする



従量課金型RaaSサービス概要	
料金体系	月額固定の基本料金 + ロボット稼働時間に応じた従量課金
契約期間	1カ月単位の契約更新
サービス利用のメリット	
エンドユーザー	<ul style="list-style-type: none"> • 労働力を変動費化できる • 生産能力を最適な状態に維持できる
セレンディップHD	<ul style="list-style-type: none"> • 在庫リスクがなくなる • ロボット導入のハードルが下がるためサービス利用の早期化が見込める
昭和リース	セレンディップHDの導入コンサルティングでロボット稼働率が上がるため収益増加が見込める

Contact Us



<https://www.serendip-c.com/>



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



ir@serendip-c.com

本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述又は前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。